

**性犯罪被害者のためのワンストップ支援センター
相談センターを中心とした連携型（岡山方式）について**

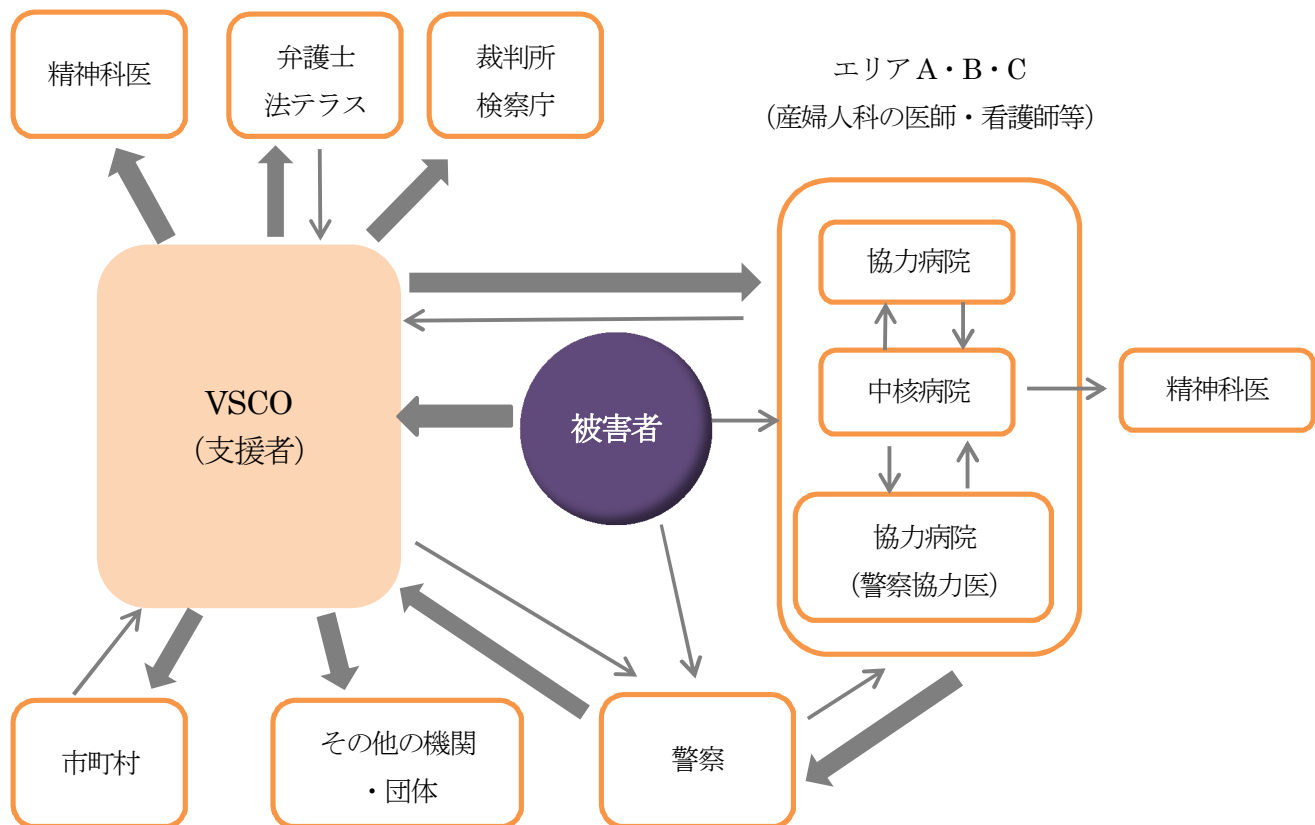
1 ワンストップ支援センターの目的

ワンストップ支援センターは、性犯罪・性暴力被害者に、被害直後からの総合的な支援（産婦人科医療、相談・カウンセリング等の心理的支援、捜査関連の支援、法的支援等）を可能な限り一か所で提供することにより、被害者の心身の負担を軽減し、その健康の回復を図るとともに、警察への届出の促進・被害の潜在化防止を目的とする。

2 主な支援対象

強姦・強制わいせつ（未遂・致傷を含む）の被害者（配偶者による性暴力や児童に対する性的虐待を含む）で、かつ、被害に遭ってから概ね1～2週間程度の、急性期の被害者

3 相談センターを中心とした連携型（岡山方式）



4 主な支援内容

支援のコーディネート・相談		VSCO
産婦人科医療	救急医療	中核病院 協力病院（警察協力医）
	継続的な医療	協力病院
	証拠の採取	中核病院 協力病院（警察協力医）

5 中核病院の役割

- ① 24時間体制での産婦人科医療
- ② エリア内の協力病院に対する情報提供と研修

6 参考文献

内閣府犯罪被害者等施策推進室「性犯罪・性暴力被害者のためのワンストップ支援センター開設・運営の手引き」
(公益社団法人被害者サポートセンターおかやま VSCO)

フローチャート

